

殺菌効果が見込める濃度は、WHO の規定では 60～80v/v%の範囲と
されています。

理由は、論文（※1）に記載されている実験結果から、エタノール濃度 63v/v%
（55w/w%）があれば、さまざまな菌・ウイルスに対しての殺菌効果が期待
できるからです。

新型コロナウイルスの不活化効果に関しては、2020 年 4 月 17 日に北里大学
大村智記念研究所 ウイルス感染制御学研究室 | 片山和彦教授らの
研究グループの研究によると、濃度 50%以上のエタノールに、接触時間
1 分間で十分な新型コロナウイルス不活性化が可能と発表しています。

※1 東京医療保健大学大学院 神明 朱美 氏

（現：城西国際大学 看護学部 助教）

「殺菌・抗ウイルス効果に及ぼすエタノール濃度の影響」

（2019 年 3 月 11 日）

文責

中村恭介（医療法人美彩会 医師）